



## 労働相談会

個々の労働者と事業者との間に生じた労働問題(解雇・賃金引き下げ・長時間労働・パワハラなど)について、県労働委員会委員が相談に応じます。相談は無料、秘密は厳守します。

▼日時：5/21(日)10時~12時  
6/6(火)13時半~15時半

▼場所：県労働委員会(青森市新町2-2-11東奥日報新町ビル4階)

▼対象：県内の労働者、事業主

▼申し込み：電話で予約を受け付けています。(事前予約優先)

☎ 青森県労働委員会事務局  
☎ 017-734-9832



## 危険物取扱者試験 事前講習会

▼日時：5/23(火)9時~16時半・法令(危険物関係)

5/24(水)9時~16時半・実務(危険物の性質ほか)

▼場所：五所川原市民学習情報センター視聴覚室(五所川原市一ツ谷503-5)

▼受講料等：7,000円(2日間)、テキスト代乙4(実務、法令、例題集)4,500円・丙種(実務、法令、例題集)3,900円

※講習会の申し込みは、当日会場を受け付けします。

☎ 県危険物安全協会連合会  
西北五支部事務局(木村石油内)  
☎ 0173-34-3165



## 5月は消費者月間

消費者トラブルに関するお困りごとは「五所川原市消費生活センター」へご相談ください。2市4町の協定による広域的な消費生活相談窓口です。専門の相談員が商品やサービスの契約トラブルの相談を受け付け、問題解決のための助言や、事業者と消費者との間に入って交渉のお手伝いをします。

「おかしいな」「困ったな」と思ったら、一人で抱え込まずにお電話ください。また、県の消費生活センターでは、令和4年4月に成人年齢が引き下げられたことを踏まえ、若者向けの消費者被害防止啓発動画「困ったときはすぐ相談」(QRコード)を作成しましたので、ご覧ください。

☎ 五所川原市消費生活センター  
☎ 0173-33-1626  
消費者ホットライン  
局番なしで188(いやや)



## 「認知症カフェ」に 参加してみませんか

▼名称：つがる市民みんなのカフェ

▼運営主体：認知症の人と家族の会

▼日時：5/19(金)13時~15時

▼場所：松の館 会議室B

▼対象：介護が必要な本人や家族、認知症や介護に関心のある市民、認知症の人と家族の会会員、医療・介護専門職など

▼申し込み：電話でお申し込みください。

☎ 家族の会世話人 秋田谷  
☎ 090-3648-4322



## 自動車税種別割 グリーン化制度

環境負荷の小さい自動車については、性能に応じて税率を軽減(軽課)し、初回新規登録から一定の年数を経過した環境負荷の大きい自動車については税率を重く(重課)する制度が実施されています。

詳しくは、県ホームページをご覧ください。



☎ 西北地域県民局  
県税部納税管理課  
☎ 0173-34-3141



## 統計調査員に 登録しませんか

市では、各種統計調査に従事していただける調査員を随時募集しています。

調査員の仕事は空き時間を使ってできるので、パート勤務の方や、子育てがひと段落した方、定年退職した方などにお勧めです。

▼仕事内容：主に地図の作成および調査票の配布、回収

▼調査期間：調査基準日を中心とした約2か月間

▼報酬：2万~6万円程度

▼申し込み：地域創生課へお電話ください。

※調査時期や報酬は、調査の種類によって異なります。

※申し込み時に、従事できる時期や、希望する調査地域をお伺いします。

☎ 地域創生課(内線351)

広 告

60歳以上で働く意欲のある方であれば  
どなたでも加入できます。

仕事を通して地域に貢献。元気になって追加収入を。 **会員募集中!**

月曜~金曜(祝日を除く)、  
9:00~15:00、入会説明会を実施しています。

まずはお電話を!!

〒038-3133 つがる市木造末広42番地3 木造老人福祉センター内  
公益社団法人 つがる市シルバー人材センター TEL 0173-42-1200



世界の「おもてなし」とは？

オリビア・スナイダー

みなさんは日本の独特な「おもてなし」文化を知っていると思います。今回のコラムでは他の国はどのようなおもてなしをしているかを探っています。外国経験がある方は誰でも「あの国では〇〇が違った」「〇〇が良かった・悪かった」の意見を持つと思います。訪問者の視線からは外国の文化が異常だと思われる瞬間もあると思いますが、地元の人にとってはそれが普通のことです。この文化の違いが海外旅行の一番興味深い特徴だと思います。

アメリカ英語で一番「おもてなし」に近い言葉は「hospitality」（ホスピタリティ）で、家を訪れたゲストに対する親切さや気前を示します。アメリカでは、数回しか会っていない人を家に招待することが普通です。実家ではいつも友達を呼び、遊びに来た人と初対面でも母は必ず飲み物やおやつを出し、父もあいさつをして友達と会話をしています。長年の友人でなくても、一緒に家でご飯を食べにゲストを呼び、泊ってもらうことに対して多くのアメリカ人は違和感を覚えません。アメリカの南部と私の出身地の中西部は特にホスピタリティの提供が良いイメージがあります。



実家で友達とランチ。誰よりもおもてなしが上手な母の手巻き寿司と餃子を提供！

このような行動はアメリカ人にとっては、とてもあり得ないです。せっかく遊びに来た友達を一人にしたうえ、ご飯も出してあげないことは非常に失礼だ、とのコメントが沢山投稿されました。しかしスウェーデン人によると彼らの文化では、他人の子供にご飯を与えることは「その子の家族は自ら子供を養うことができないうい」という悪いイメージがあるそうです。このように文化や考え方の違いを地元の人の目線から見ると、「これは正しくない」というような狭い考え方が変わっていき、さらに世界的な理解が広まると思います。

普段「いつでも家においで」の文化に慣れているアメリカ人にとって日本人はあまりオープンな性格ではないですが、日本人は別な方法でおもてなしをしてくれます。例えば一緒に飲みを誘ってくれたり、カフェでお茶会をしたり、農産物やお土産をくれたり、「何かをしてあげたい」の気持ちで伝わる行動が多いです。「これから先も色々な国を旅して「おもてなし」を知っていききたいです！

クロスワードに挑戦!

タテとヨコの問題を解いて、AからFの文字を並べて言葉を作ってみよう!

ヒント つがる市総合〇〇〇〇〇〇

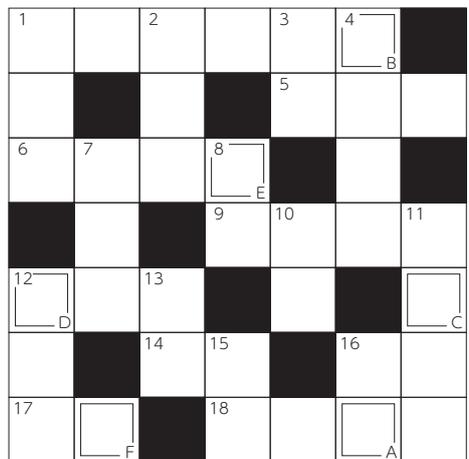
【タテの問題】

- 1 お米の種類、もち米と \_\_\_ 米
- 2 しゃこちゃん(キャラクター)は遮光器 \_\_\_
- 3 切り \_\_、古 \_\_
- 4 曲の前奏
- 7 雪が降り積もった道
- 8 草を刈る道具
- 10 怠け者。\_\_ 息子
- 11 自分のしていることに気づいていない状態
- 12 物事を始める、きっかけを作ること = \_\_ を切る
- 13 はかどらないこと = \_\_ があかない
- 15 お願いを書く札
- 16 木製の履物。\_\_ を履かせる



【ヨコの問題】

- 1 体力を競う学校行事
- 5 単行本>新書> \_\_ 本
- 6 ラーメンやチャーハンは \_\_ 料理
- 9 うとうと、少し眠る
- 12 海の中に住む大きな哺乳類
- 14 \_\_ の輪は、つないだり、はずしたりするおもちゃ
- 16 昼の時間が一番長い日
- 17 カン、\_\_、ペットボトル
- 18 一瞬、目を閉じること



応募方法：ハガキかQRコードからご応募ください。QRコードの場合は、Googleへのログインが必要です。

記入事項：答え、住所、氏名、年齢、広報つがるに対するご感想など。

応募先：〒038-3192 つがる市役所 秘書政策課宛

クロスワード正解者の中から抽選で5人

に「縄文てぬぐい」をプレゼントします。

(毎月25日必着)



4月号の答えは「ノウカ(ノシカク)」でした。60名様より応募していただきました。

当選者の発表は、賞品の発送をもって代えさせていただきます。